MIZUHO　みずほ銀行　One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report　2021/03/09 号（As of 2021/03/08）

市場営業部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	108.37
TKY 9:00AM	108.40	1.1926	129.23	1.3848	0.7708
SYD-NY High	108.94	1.1932	129.30	1.3865	0.7723
SYD-NY Low	108.28	1.1844	128.80	1.3801	0.7637
NY 5:00 PM	108.92	1.1845	129.02	1.3818	0.7647

NY DOW	31,802.44	306.14	日本2年債	-0.1200	1.00bp
NASDAQ	12,609.16	▲ 310.99	日本10年債	0.1100	3.00bp
S&P	3,821.35	▲ 20.59	米国2年債	0.1636	2.38bp
日経平均	28,743.25	▲ 121.07	米国5年債	0.8592	5.69bp
TOPIX	1,893.58	▲ 2.60	米国10年債	1.6021	2.63bp
ｼｶｺﾞ日経先物	28,835.00	▲ 340.00	独10年債	-0.2815	2.40bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	6,719.13	88.61	英10年債	0.7530	0.20bp
DAX	14,380.91	460.22	豪10年債	1.7720	▲6.00bp
ﾊﾝｾﾝ指数	28,540.83	▲ 557.46	USDJPY 1M Vol	6.70	0.41%
上海総合	3,421.41	▲ 80.57	USDJPY 3M Vol	6.64	0.17%
NY金	1,678.00	▲ 20.50	USDJPY 6M Vol	6.86	0.11%
WTI	65.05	▲ 1.04	USDJPY 1M 25RR	-0.09	Yen Call Over
CRB指数	192.282	▲1.17	EURJPY 3M Vol	7.05	0.13%
ドルインデックス	92.31	0.34	EURJPY 6M Vol	7.33	0.13%

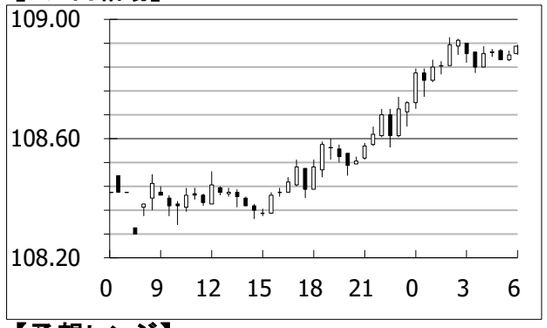
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
3月8日	16:00	独	鉱工業生産(季調済/前月比)	1月	−2.5%	−0.4%
3月9日	00:00	米	卸売在庫(前月比)・確報	1月	1.3%	1.3%
	00:00	米	卸売売上高(前月比)	1月	4.9%	0.9%

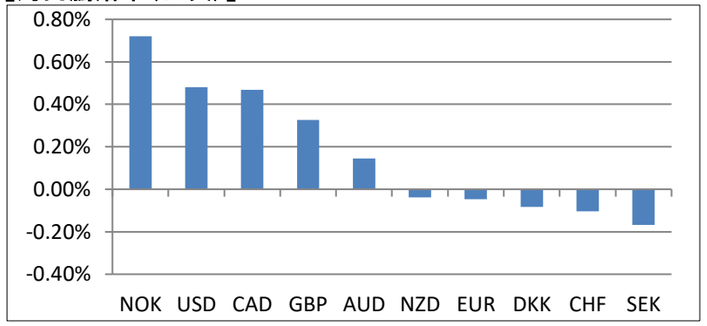
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
3月9日	08:50	日	GDP(前期比/前年比)・確報	4Q	3.0%/12.6%	3.0%/12.7%
	09:30	豪	NAB企業景況感	2月	−	7
	09:30	豪	NAB企業信頼感	2月	−	10
	16:00	独	貿易収支/経常収支	1月	14.5b/21.8b	14.8b/28.2b
	19:00	欧	GDP(前期比/前年比)・確報	4Q	−0.6%/−5.0%	−0.6%/−5.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50―109.50	1.1800―1.1900	128.30―129.50

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は108.40ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。序盤は米経済対策への期待感と日米金利差の拡大を背景に108.49付近まで上昇。買い一巡後は、特段新規材料も見当たらない中、108.31－49の狭いﾚﾝｼﾞを推移。結局108.41ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は108.41ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝし、米債利回り続伸でﾄﾞﾙ高が進んだ。日中高値は108.70となり、108.68ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	週末に上院でも米景気対策が可決されたことから、海外市場では債券市場で売りが強まり、米金利が上昇する展開に、ﾄﾞﾙ円は下値を切り下げ108.70まで上昇し、108.68ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。FedとECBのﾌﾞﾗｯｸｱｳﾄ期間に入っており、主要な米経済指標の発表も予定されていない中、朝方は108.57まで下押しする。その後は米長期金利が1.60%付近で安定して推移する中、ｲｴﾚﾝ米財務長官が「景気対策でｲﾝﾌﾚになれば、それに対応するﾂｰﾙはある」と話したことが伝わったものの、ﾀﾞｳ、S&Pが堅調に推移する動きに円売りが強まり、ﾄﾞﾙ円は108.94まで上昇。午後は新規材料に欠ける中、108.90付近での推移が続き、108.92ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。一方、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは海外市場で米金利上昇を受けたﾄﾞﾙ買いが継続したことから、上値を切り下げ、1.1862ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方はECBがﾊﾟﾝﾃﾞﾐｯｸ緊急購入ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(PEPP)での買い入れが、開始以降の平均である180億ﾕｰﾛを大きく下回る119億ﾕｰﾛと、前週も120億ﾕｰﾛであったことから、2週続けて抑制したﾍﾟｰｽにとどまったことが発表され、一旦ﾕｰﾛが1.1887まで買い戻された。しかし、米金利が高止まりし、木曜のECB理事会を前にﾕｰﾛの上値は重く、1.1846まで反落する。午後もﾄﾞﾙ買いに軟調な推移が続き、1.1844まで下落し、1.1845ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は米金利上昇を背景としたドル買いが進み、直近高値を更新した。
本日のドル円は109円付近での小確りとした推移を予想。本日は米国追加経済対策の採決が下院で可決される見込みであり、米景気回復期待が高まり易いことや拡大した日米金利差が、引き続きドル円のサポート材料となるであろう。しかし、円ショートポジションが相応に積み上がっていることやテクニカルの観点からドル円は過大評価されており、先週から急ピッチに上昇したことによる調整が入る蓋然性は高く、急落リスクには警戒しておきたい。

■今週のドル/円　見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル		9	12

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：逸見・木村 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

OneMIZUHO 未来へ。お客さまとともに